

九十九自治協 通信 第6号

九十九地区自治協議会（九十九地区公民館内 Tel/FAX55-4525） 平成30年1月1日発行

明けましておめでとうございます。晴れやかな新年を迎えられたものと心からお喜びを申し上げます。さて、新たな自治組織「九十九地区自治協議会」として歩き出し早くも三年目を迎えます。少子、高齢社会の到来で地域自治のあり方を考え「お互いさま」の心で助け合う仕組みづくりとして、本年は佐世保市全域27地区で自治協議会が設立されます。

平成30年は新しい地域づくりの元年です。「信頼・協調・実行」する組織づくりには容易ではありません。本誌を通して皆様方のご協力とご理解をお願いいたします。

編集委員長 総務部会長 中里 義継

地区自治協議会の概要

“自治協議会”とは、佐世保市が地域活性化の担い手として、地区公民館ごとに設立を推進している市民団体（組織）です。今年からは市内27地区全域で設立され活動が始まります。我が地区は平成28年5月に町民の代表者や有識者の皆さんが集まって協議を重ね「九十九地区をけん引する地域団体」として「九十九地区自治協議会」を市内で12番目に設立しました。 《平成28年度市政懇談会》



自治協議会の役割

地域の中核的な立場で活性化や地域課題の解決のために、様々な活動を展開する地域活動団体です。

これまで、町内公民館連合会や生涯学習推進会が実施していた総合的なイベントを自治協議会自らが実施し皆さんと共に地域を活性化させるものです。

また、地域で重大な課題には、皆さん

(裏面へ)

新年の挨拶

九十九地区自治協議会会長 湯浅 修

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。



さて、地域住民の「絆づくり」として設立し、すでに2年が終わろうとしています。今年は市内27地区におきまして総ての地区に自治協議会が誕生し活動がスタートします。待ったなしの少子化と超高齢化により人口減少時代は目の前に迫っています。

地域住民が力を合わせて自らの地域を住みよい環境のまま次代に「つなぐ」ことが是非にも必要となってまいります。

全国的にも時代に即した新たな仕組みが次々に企画され実行されていく中で私たちも地域に則した九十九地区らしい特色をもった地域コミュニティを確立していこうではありませんか。役員一同さらに充実した活動となる努力して参ります。皆さま方の更なるご理解と支援またご協力をよろしくお願い申し上げます

平成30年1月1日

自らが課題を協議し解決に向けて行動し「自らの手で治めていく」こうした機能も自治協議会の大きな役割です。

機構図と専門部会

こうした活動を実施するため地域の主だった方々が集まった組織体制が下記図【九十九地区自治協議会組織構成図※平成28年11月1日通信1号で紹介】です。専門部会（①総務部、②生涯学習部、③福祉推進部、④防犯防災部、⑤青少年部、⑥保健環境部、⑦女性部）がそれぞれに、地域の各種団体や機関等の皆さんと事業を推進しています。地域のまちづくりに関わり取り組んでいくのが自治協議会の大きな目標です。

29年度四半期 1～3月の行事案内		
1	21	九十九地区新年交歓会
2	17	ふるさと自慢伝承料理づくり教室
	19	高齢者対象交通安全講習会
3		自治協通信第7号発刊

自治協役員の紹介

(※敬称略)

新年にあたり、自治協議会の理事会役員の皆さんを改めてご紹介します。

これまで各部会が主催する行事等には多分なるご協力ご支援に感謝申し上げます。

引き続きよろしくご指導お願いします。

役員	氏名	役職
会長	湯浅 修	俵ヶ浦町公民館長
副会長	寺山 燎二	地区老人クラブ会長
	岩崎 一憲	船越中央公民館長
会計	河野 裕司	地区民児協会会長
理事	中里 義継	野崎町公民館長総務部会長
理事	民輪 覚	船越町公民館長
理事	中尾 學	石岳町内会長
理事	岩崎 孝人	下船越小島町内会長
理事	丸田 民夫	生涯学習部会長
理事	大野 智浩	防犯防災部会長
理事	佐伯 公子	福祉推進部会長
理事	尾崎 嘉弘	名切町内会長青少年部会長
理事	大谷 政輝	庵浦町公民館長保健環境部会長
理事	末竹 勲子	女性部会長
理事	黒石 英二	事務局長

【九十九地区自治協議会組織構成図】

